



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月1日

上場会社名 マツダ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7261 URL https://www.mazda.com/ja/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸本 明
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 竹多 政博 (TEL) 082-282-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年11月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,706,574	△1.3	25,811	△13.5	34,021	△36.4	16,617	△30.3
2019年3月期第2四半期	1,729,028	4.4	29,843	△61.0	53,488	△44.6	23,827	△62.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 14,120百万円(△45.5%) 2019年3月期第2四半期 25,909百万円(△63.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	26.39	26.38
2019年3月期第2四半期	37.84	37.83

(注) 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期第2四半期については遡及適用後の数値となっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,862,737	1,234,911	42.1
2019年3月期	2,877,613	1,233,441	41.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,205,794百万円 2019年3月期 1,203,262百万円

(注) 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期については遡及適用後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2020年3月期	—	15.00			
2020年3月期(予想)			—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500,000	△1.8	60,000	△27.1	70,000	△39.7	43,000	△31.9	68.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

対前期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及修正を行ったため、遡及適用後の前期数値を用いて算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー 社 (社名) 、 除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 12ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	631,803,979株	2019年3月期	631,803,979株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	2,016,978株	2019年3月期	2,043,857株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	629,777,259株	2019年3月期2Q	629,755,903株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態及びキャッシュ・フローに関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結会計期間	
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	13

※ 参考資料 2020年3月期 第2四半期 決算参考資料 (連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

[グローバル販売]

当第2四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、米国や中国、ASEAN市場などで販売が減少したことから、前年同期比8.2%減の731千台となりました。

(単位：千台)

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	前年同期比	
			増減	増減率
日本	103	98	△4	△4.4%
北米	222	202	△20	△8.9%
欧州	135	136	+1	+1.0%
中国	133	109	△24	△18.0%
その他	202	184	△18	△8.9%
計	796	731	△65	△8.2%

<内訳>

米国	151	137	△14	△9.1%
----	-----	-----	-----	-------

[経営成績]

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は、1兆7,066億円(前年同期比225億円減、1.3%減)となりました。営業利益は、258億円(前年同期比40億円減、13.5%減)、経常利益は、持分法による投資利益113億円を計上したことから340億円(前年同期比195億円減、36.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用164億円等により、166億円(前年同期比72億円減、30.3%減)となりました。

なお、営業利益の主な増減要因は、次のとおりです。

台数・構成	312億円
為替	△375億円
コスト改善	105億円
研究開発費	△47億円
その他	△35億円
計	△40億円

(2) 財政状態及びキャッシュ・フローに関する説明

[資産、負債及び純資産]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より149億円減少し、2兆8,627億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より163億円減少し、1兆6,278億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末より220億円増加し、6,291億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益166億円に対し、配当金の支払126億円等により、前連結会計年度末より15億円増加し、1兆2,349億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より0.3ポイント増加し、42.1%(劣後特約付ローンの資本性考慮後43.3%)となりました。

[キャッシュ・フロー]

当第2四半期連結会計期間末において、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より810億円減少の6,206億円となり、有利子負債は220億円増加の6,291億円となりました。この結果、有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高を除いた純有利子負債は84億円となっております。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益327億円に対し、たな卸資産の増加等による運転資金の増加等により、45億円の減少(前年同期は607億円の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出536億円等により、650億円の減少(前年同期は395億円の減少)となりました。

以上により、連結フリー・キャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計)は、695億円の減少(前年同期は212億円の増加)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債及び長期借入金による資金調達に対し、配当金の支払や長期借入金の返済等により、31億円の減少(前年同期は418億円の増加)となりました。

(注)米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間、前第2四半期連結会計期間及び前連結会計年度は遡及適用後の数値となっており、経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローについては、遡及適用後の数値との比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月9日に公表しました業績予想を下記へと修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2019年11月1日)公表しました「2020年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

連結業績及びグローバル販売台数の見通し(2019年4月1日～2020年3月31日)

連結業績		(単位：億円)		グローバル販売台数		(単位：千台)	
		通期	前期比			通期	前期比
売上高		35,000	△1.8%	日 本		209	△2.6%
営業利益		600	△27.1%	北 米		430	2.2%
経常利益		700	△39.7%	欧 州		285	5.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益		430	△31.9%	中 国		255	3.1%
為替レート (円)	USドル	107	△4	その他		371	△9.4%
	ユーロ	119	△9	合 計		1,550	△0.7%

- (注) 1. 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を行うことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。
2. 連結業績の前期比は、会計方針の変更に伴い遡及修正を行ったため、遡及適用後の前期数値を用いて算出しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	469,952	489,053
受取手形及び売掛金	192,701	200,245
有価証券	232,700	132,800
たな卸資産	428,536	454,677
その他	143,241	135,778
貸倒引当金	△1,052	△1,073
流動資産合計	1,466,078	1,411,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	195,486	193,536
機械装置及び運搬具（純額）	278,153	285,223
土地	404,808	419,031
リース資産（純額）	6,613	21,103
その他（純額）	125,496	137,428
有形固定資産合計	1,010,556	1,056,321
無形固定資産	36,226	37,048
投資その他の資産		
投資有価証券	216,328	213,150
退職給付に係る資産	3,945	4,357
その他	145,011	140,914
貸倒引当金	△531	△533
投資その他の資産合計	364,753	357,888
固定資産合計	1,411,535	1,451,257
資産合計	2,877,613	2,862,737

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	432,669	397,555
短期借入金	124,484	119,624
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	28,359	35,027
リース債務	2,744	4,428
未払法人税等	9,877	11,053
未払費用	232,768	233,801
製品保証引当金	98,267	88,394
その他	73,913	86,553
流動負債合計	1,023,081	976,435
固定負債		
社債	30,000	50,000
長期借入金	397,065	402,528
リース債務	4,399	17,465
再評価に係る繰延税金負債	64,553	64,553
退職給付に係る負債	69,691	67,848
その他	55,383	48,997
固定負債合計	621,091	651,391
負債合計	1,644,172	1,627,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金	264,913	264,917
利益剰余金	562,904	566,926
自己株式	△2,215	△2,186
株主資本合計	1,109,559	1,113,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,008	7,575
繰延ヘッジ損益	804	369
土地再評価差額金	145,574	145,574
為替換算調整勘定	△34,762	△40,688
退職給付に係る調整累計額	△21,921	△20,650
その他の包括利益累計額合計	93,703	92,180
新株予約権	255	290
非支配株主持分	29,924	28,827
純資産合計	1,233,441	1,234,911
負債純資産合計	2,877,613	2,862,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	1,729,028	1,706,574
売上原価	1,353,419	1,334,916
売上総利益	375,609	371,658
販売費及び一般管理費	345,766	345,847
営業利益	29,843	25,811
営業外収益		
受取利息	2,234	2,877
持分法による投資利益	19,240	11,282
為替差益	3,599	—
その他	4,129	3,181
営業外収益合計	29,202	17,340
営業外費用		
支払利息	3,175	3,271
為替差損	—	3,481
その他	2,382	2,378
営業外費用合計	5,557	9,130
経常利益	53,488	34,021
特別利益		
固定資産売却益	28	53
投資有価証券売却益	1,729	362
その他	13	79
特別利益合計	1,770	494
特別損失		
固定資産除売却損	2,027	1,650
減損損失	434	153
災害による損失	3,726	—
その他	112	6
特別損失合計	6,299	1,809
税金等調整前四半期純利益	48,959	32,706
法人税、住民税及び事業税	18,855	14,906
法人税等調整額	4,417	1,508
法人税等合計	23,272	16,414
四半期純利益	25,687	16,292
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,860	△325
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,827	16,617

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	25,687	16,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	371	3,570
繰延ヘッジ損益	△668	△409
為替換算調整勘定	3,402	△6,065
退職給付に係る調整額	947	1,278
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,830	△546
その他の包括利益合計	222	△2,172
四半期包括利益	25,909	14,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,148	15,094
非支配株主に係る四半期包括利益	2,761	△974

第2四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
売上高	856,731	857,659
売上原価	679,697	668,408
売上総利益	177,034	189,251
販売費及び一般管理費	179,936	170,392
営業利益又は営業損失(△)	△2,902	18,859
営業外収益		
受取利息	1,127	1,678
持分法による投資利益	8,420	6,072
為替差益	5,649	—
その他	2,197	2,076
営業外収益合計	17,393	9,826
営業外費用		
支払利息	1,707	1,780
為替差損	—	959
その他	1,346	1,059
営業外費用合計	3,053	3,798
経常利益	11,438	24,887
特別利益		
固定資産売却益	17	13
投資有価証券売却益	1	362
その他	13	83
特別利益合計	31	458
特別損失		
固定資産除売却損	1,378	1,142
減損損失	28	140
災害による損失	3,726	—
その他	44	—
特別損失合計	5,176	1,282
税金等調整前四半期純利益	6,293	24,063
法人税、住民税及び事業税	8,835	5,171
法人税等調整額	△7,182	7,884
法人税等合計	1,653	13,055
四半期純利益	4,640	11,008
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,383	△369
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,257	11,377

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	4,640	11,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,157	2,975
繰延ヘッジ損益	△616	△239
為替換算調整勘定	4,942	△2,769
退職給付に係る調整額	554	569
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,011	△2,958
その他の包括利益合計	1,712	△2,422
四半期包括利益	6,352	8,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,497	9,038
非支配株主に係る四半期包括利益	1,855	△452

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	48,959	32,706
減価償却費	43,637	45,327
減損損失	434	153
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△48	58
製品保証引当金の増減額(△は減少)	3,074	△9,873
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,513	△312
受取利息及び受取配当金	△3,401	△3,869
支払利息	3,175	3,271
持分法による投資損益(△は益)	△19,240	△11,282
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,986	1,585
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,729	△362
売上債権の増減額(△は増加)	7,032	△10,851
たな卸資産の増減額(△は増加)	26,705	△42,459
その他の流動資産の増減額(△は増加)	16,628	7,681
仕入債務の増減額(△は減少)	△61,890	△29,238
その他の流動負債の増減額(△は減少)	4,028	6,775
その他	△11,346	△2,535
小計	56,491	△13,225
利息及び配当金の受取額	29,485	27,137
利息の支払額	△3,270	△3,339
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△22,027	△15,049
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,679	△4,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	9,354	△187
投資有価証券の取得による支出	△8	△5,472
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,712	881
有形固定資産の取得による支出	△44,944	△53,581
有形固定資産の売却による収入	1,854	347
無形固定資産の取得による支出	△4,474	△6,261
長期貸付けによる支出	△3,770	△714
長期貸付金の回収による収入	93	109
その他	△332	△128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,515	△65,006

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,353	△1,473
長期借入れによる収入	123,740	30,399
長期借入金の返済による支出	△60,652	△16,903
社債の発行による収入	—	19,917
社債の償還による支出	—	△20,000
セール・アンド・リースバックによる収入	135	62
リース債務の返済による支出	△1,343	△2,392
配当金の支払額	△12,595	△12,595
非支配株主への配当金の支払額	△153	△122
自己株式の純増減額 (△は増加)	19	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	41,798	△3,075
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,476	△8,426
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	69,438	△80,983
現金及び現金同等物の期首残高	604,854	701,624
現金及び現金同等物の四半期末残高	674,292	620,641

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」の適用

米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間、前第2四半期連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の数値となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比較して、前第2四半期連結累計期間の売上高が60百万円、営業利益が1,029百万円、税金等調整前四半期純利益が1,033百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が550百万円減少しております。また、前第2四半期連結会計期間については、売上高が734百万円増加、営業損失が691百万円増加、税金等調整前四半期純利益が695百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が486百万円それぞれ減少しております。一方、前連結会計年度の連結貸借対照表は、主に投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が5,931百万円、未払費用が19,160百万円、流動負債及び固定負債のその他がそれぞれ1,796百万円、1,113百万円増加したほか、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、遡及適用後の利益剰余金の期首残高が14,611百万円減少しております。

IFRS第16号「リース」の適用

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は原則として全てのリースについて資産及び負債として認識しております。本会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、リース資産とリース債務(流動と固定の合計)がそれぞれ15,821百万円増加しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	524,149	562,777	332,207	309,895	1,729,028	—	1,729,028
セグメント間の内部売上高 又は振替高	819,436	131,885	10,938	38,874	1,001,133	△1,001,133	—
計	1,343,585	694,662	343,145	348,769	2,730,161	△1,001,133	1,729,028
セグメント利益 又は損失(△)	△20,037	21,899	6,114	12,146	20,122	9,721	29,843

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「会計方針の変更」に記載のとおり、米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間については遡及適用後の数値となっております。この結果、「北米」セグメントの売上高、セグメント利益がそれぞれ60百万円、1,029百万円減少しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	502,853	568,464	364,422	270,835	1,706,574	—	1,706,574
セグメント間の内部売上高 又は振替高	889,511	59,811	15,039	32,813	997,174	△997,174	—
計	1,392,364	628,275	379,461	303,648	2,703,748	△997,174	1,706,574
セグメント利益 又は損失(△)	△2,902	1,660	2,785	14,132	15,675	10,136	25,811

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2020年3月期 第2四半期 決算参考資料 (連結)

2019年11月1日
マツダ株式会社
(単位:千台/億円)

(左肩:売上高利益率)		2019年3月期 第2四半期累計 (18.4~18.9)			2020年3月期 第2四半期累計 (19.4~19.9)				2019年3月期 通期 (18.4~19.3)		2020年3月期 通期予想 (19.4~20.3)	
		1		%	第1四半期	第2四半期		%		%		%
売上高	国内	1	3,306	+16.6	1,313	1,765	3,078	△6.9	6,936	+9.9	6,500	△6.3
	海外	2	13,984	+1.8	7,176	6,812	13,988	+0.0	28,706	+1.0	28,500	△0.7
	計	3	17,290	+4.4	8,489	8,577	17,066	△1.3	35,642	+2.6	35,000	△1.8
営業利益		4	298	△61.0	70	188	258	△13.5	823	△43.8	600	△27.1
経常利益		5	535	△44.6	91	249	340	△36.4	1,161	△32.6	700	△39.7
税金等調整前 四半期(当期)純利益		6	490	△44.0	86	241	327	△33.2	1,076	△31.7	640	△40.5
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益		7	238	△62.4	52	114	166	△30.3	632	△43.6	430	△31.9
セグメント(所在地)別営業利益												
日本		8	△200		△11	△18	△29		225			
北米		9	219		△13	30	17		210			
欧州		10	61		11	17	28		129			
その他の地域		11	121		86	55	141		242			
営業利益変動要因												
台数・構成 為替		12			△60	+372	+312				+477	
コスト改善		13			△108	△267	△375				△799	
研究開発費		14			+40	+65	+105				+211	
その他		15			△4	△43	△47				△43	
計		16			△125	+90	△35				△69	
		17			△257	+217	△40				△223	
為替レート(円)	USドル	18	110		110	107	109		111		107	
	ユーロ	19	130		124	119	121		128		119	
設備投資		20	378		363	375	738		1,197		1,450	
減価償却費		21	436		224	229	453		884		910	
研究開発費		22	635		338	344	682		1,347		1,390	
総資産		23	27,518		28,211		28,627		28,776			
自己資本		24	11,884		11,968		12,058		12,033			
有利子負債残高		25	5,589		5,942		6,291		6,071			
ネット・キャッシュ		26	1,154		256		△84		946			
フリー・キャッシュ・フロー		27	212		△378	△317	△695		151			
グローバル販売台数	日本	28	103	+6.7	39	59	98	△4.4	215	+2.0	209	△2.6
	北米	29	222	+1.6	100	103	202	△8.9	421	△3.2	430	+2.2
	欧州	30	135	+2.4	67	69	136	+1.0	270	+0.4	285	+5.7
	中国	31	133	△10.6	54	55	109	△18.0	247	△23.3	255	+3.1
	その他	32	202	+8.5	93	92	184	△8.9	409	+3.7	371	△9.4
	計	33	796	+1.7	353	378	731	△8.2	1,561	△4.2	1,550	△0.7
連結出荷台数	日本	34	101	+11.3	39	55	94	△6.8	210	+5.8	203	△3.3
	北米	35	219	+1.8	111	92	202	△7.4	424	+0.1	423	△0.2
	欧州	36	129	△2.7	70	73	143	+11.3	267	+0.4	276	+3.6
	その他	37	195	+11.7	90	92	183	△6.1	411	+6.3	377	△8.2
	計	38	642	+5.1	310	312	622	△3.2	1,311	+2.9	1,279	△2.4
グローバル生産台数	国内	39	461	△1.4	254	249	503	+9.1	1,010	+2.4	985	△2.5
	海外	40	295	△1.5	101	121	222	△24.8	560	△11.6		
	計	41	757	△1.4	356	370	725	△4.2	1,570	△3.1		

※ 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期第2四半期累計及び通期については遡及適用後の数値となっております。

※ グローバル販売台数 : マツダブランド名で販売される全世界小売台数です。

※ 連結出荷台数 : 他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。

※ グローバル生産台数 : 国内工場とメキシコ工場で生産される台数(他社ブランド含む)に加え、その他海外工場(主に中国、タイ)においてマツダブランド名で生産される台数です。